

2026年2月10日（火）発表
愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学
芸術情報・広報課（担当：橋川・加藤）
Tel.0561-76-2873 / Fax.0561-62-0083
E-mail. geijo@mail.aichi-fam-u.ac.jp

浅野 絵理「かすかな顕在」

このたび、サテライトギャラリーSA・KURAにおいて、本学油画・版画領域修了生である浅野絵理による個展「かすかな顕在」を開催いたします。

本展では、水性木版画の大作を中心に、紙の表面を隆起させ陰影によってイメージを浮かび上がらせる作品や、直接壁面に鉛筆で描画する新作を展示します。

いずれの作品も、あらかじめ決めた一つの描き方・彫り方を繰り返すことで生まれる形や表情を見せる手法をとっています。点や線が色となり、形となり、空間となる。点を繰り返し描くだけでも、人は何かを見出します。こうした絵画における根本的な要素に向き合い、普遍的な感じ方や見え方を再考しながら制作を続けています。

木版画では和紙に薄墨を用いることで、摺りでありながら版木の印象とは全く異なるやわらかなイメージが生まれます。淡い画面は、一見ほぼ白く見えますが、向き合っているとイメージが鮮明に立ち現れてきます。この視覚に、私は信頼感と不信感を同時に抱きます。そして自身が捉えていた作品の実体も揺らいでいきます。

物体としてそこに在る作品と、それを受け取る自身の感覚。それぞれの確かさと不確かさが交錯するような場となるよう試みます。

浅野 絵理

多くの方にご覧いただきたく、是非ともお取り上げいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

タイトル 浅野 絵理「かすかな顕在」

会場 愛知県立芸術大学 サテライトギャラリーSA・KURA

住所: 〒461-0005 愛知県名古屋市東区東桜 1-9-19 成田栄ビル地下 1 階

Tel: 052-212-9316 E-mail: satellite-gallery@mail.aichi-fam-u.ac.jp

URL: <https://aia-sakura.com/index.html>

主催 愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学

展示期間 2026年3月8日（日）～3月28日（土）※月曜・火曜休廊

開廊時間 12:00～19:00

観覧料 無 料

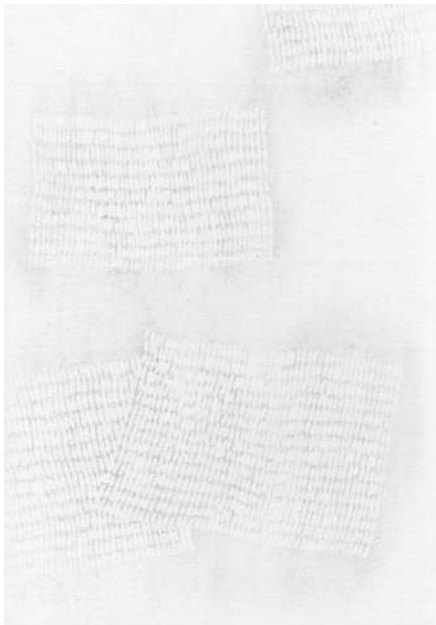
問合せ 愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課 Tel: 0561-76-2873

SA・
KU
RA
AUA GALLERY

これまでの作品



matière (2024 紙 158×227mm 右写真は作品部分)



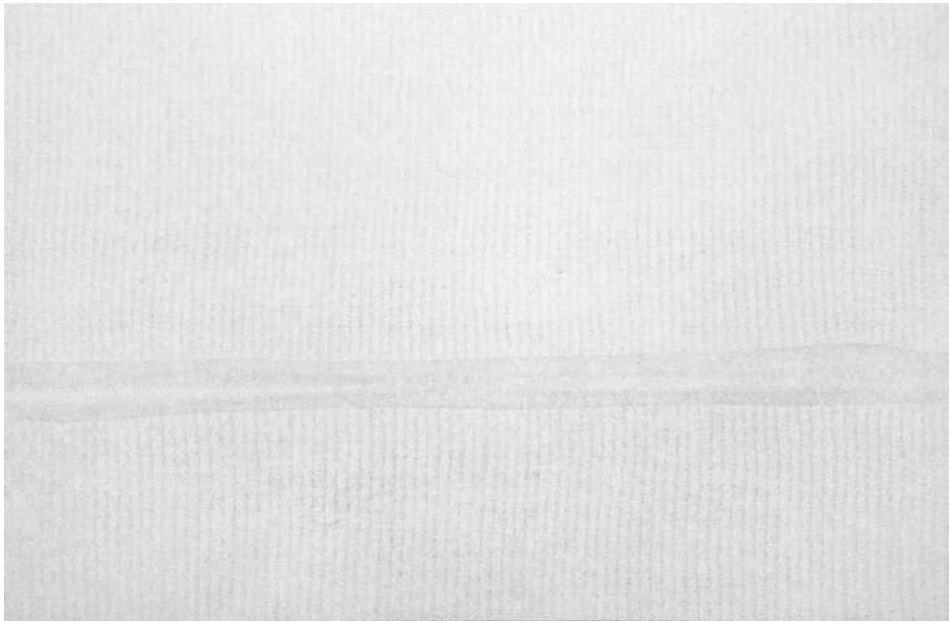
そよぐような (2024 和紙、墨 木版画 227×158mm)



ショートステッチ (2022 和紙、墨 木版画 140×180mm)



穏やかに重なる (2022 年 和紙、墨 木版画 727×910mm)



ステッチ (2021 年 和紙、墨 木版画 652×1000mm)

作家略歴

2014 年 愛知県立芸術大学大学院 美術研究科 博士前期課程 油画・版画領域 修了

主な展覧会

2014 年 第 8 回大学版画展受賞者展 (文房堂ギャラリー／東京)

2017 年 落石計画第 10 期 クロニクル 2008-2020 -痕跡と展開- (旧落石無線送信局／北海道)

2020 年 金森満理奈・浅野絵理 二人展「For my rest」 (フランス料理レストラン オー・エ・セル／岐阜)

2021 年 現代美術の作法 2021 (極小美術館／岐阜)

2021 年 篠田守男と極小美術館の作家たち (アートスペース羅針盤／東京)

2021 年 LIFE-SIZE GIFU (MITONO HAIR and E／岐阜)

2022 年 浅野絵理 個展 (極小美術館／岐阜)

2023 年 CROSS OVER Vol.43 (Jockey Club Creative Arts Centre 賽馬會創意藝術中心／香港)

2024 年 浅野絵理 個展「穏やかに連なる」 (フランス料理レストラン オー・エ・セル／岐阜)

2024 年 浅野絵理 個展「穏やかに連なる」 (Atelier+Artgallery Lucca445／岐阜)

2024 年 CROSS OVER Vol.48 (Jockey Club Creative Arts Centre 賽馬會創意藝術中心／香港)



かすかな顕在

浅野
絵理

2026

3/8 Sun.
-28 Sat.

12:00-19:00 月曜・火曜休廊

愛知県立芸術大学サテライトギャラリー SA・KURA

かすかな 顕在

浅野 絵理

2026 年

3 月 8 日 (日) - 3 月 28 日 (土)

12:00-19:00 月曜・火曜休廊

浅野絵理「かすかな顕在」

現存する製作年が明らかな最古の印刷物である百万塔陀羅尼。木版画は折りから始まる。

『漁夫』は創作版画の起点となり、作者山本鼎は刀画とした。

腐蝕銅版画を手にする私には木版画に憧憬がある。

木版画のイメージはどこに起因し、宿り、移り、映りゆくのか

薄墨の微細な粒子は刀によって彫り込まれた板目の凹凸に沿って淀み、和紙に含まれる水分を辿り表層と繊維のあわいへと居所をもとめ、刹那の時を纏い、定着し内包される。反復の連鎖によって刻まれた刀の記憶は和紙に残響のレリーフとして留まり、浅野の消息となって木版画を形作ってゆく。

湖水の閭底にある起伏/煌めく水面に映る風影、あざやかな構図

木版画と共にホワイトキューブに宿される鉛筆粉の粒子による点と線、紙に刃で施された無数の点の隆起によって立ち現れる陰と影が、一つの事として、かすかな顕在を観る者に語り、あるいは、黙することで、泡沫の、歓喜の詩となる

腐蝕銅版画家 井出創太郎

浅野 絵理

- 2014 年 愛知県立芸術大学大学院 美術研究科 博士前期課程 油画・版画領域 修了
- 2021 年 現代美術の作法 2021 (極小美術館 / 岐阜)
- 2021 年 篠田守男と極小美術館の作家たち (アートスペース羅針盤 / 東京)
- 2022 年 浅野絵理 個展 (極小美術館 / 岐阜)
- 2024 年 浅野絵理 個展「穏やかに連なる」(フランス料理レストラン オー・エ・セル / 岐阜)
- 2024 年 浅野絵理 個展「穏やかに連なる」(Atelier+Artgallery Lucca445/ 岐阜)



SAKURA
AUA GALLERY



愛知県立芸術大学サテライトギャラリー SAKURA

名古屋市東区東桜 1-9-19 成田栄ビル地下 1 階

TEL 052-212-9316

<https://aua-sakura.com>

地下鉄東山線栄駅徒歩 6 分

地下鉄桜通線・名城線久屋大通駅徒歩 7 分

主 催 愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯 1-114

お問合せ 愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課

TEL 0561-76-2873 (平日 9:00 ~ 17:30)

<https://www.aichi-fam-u.ac.jp/>

愛知県立芸術大学